

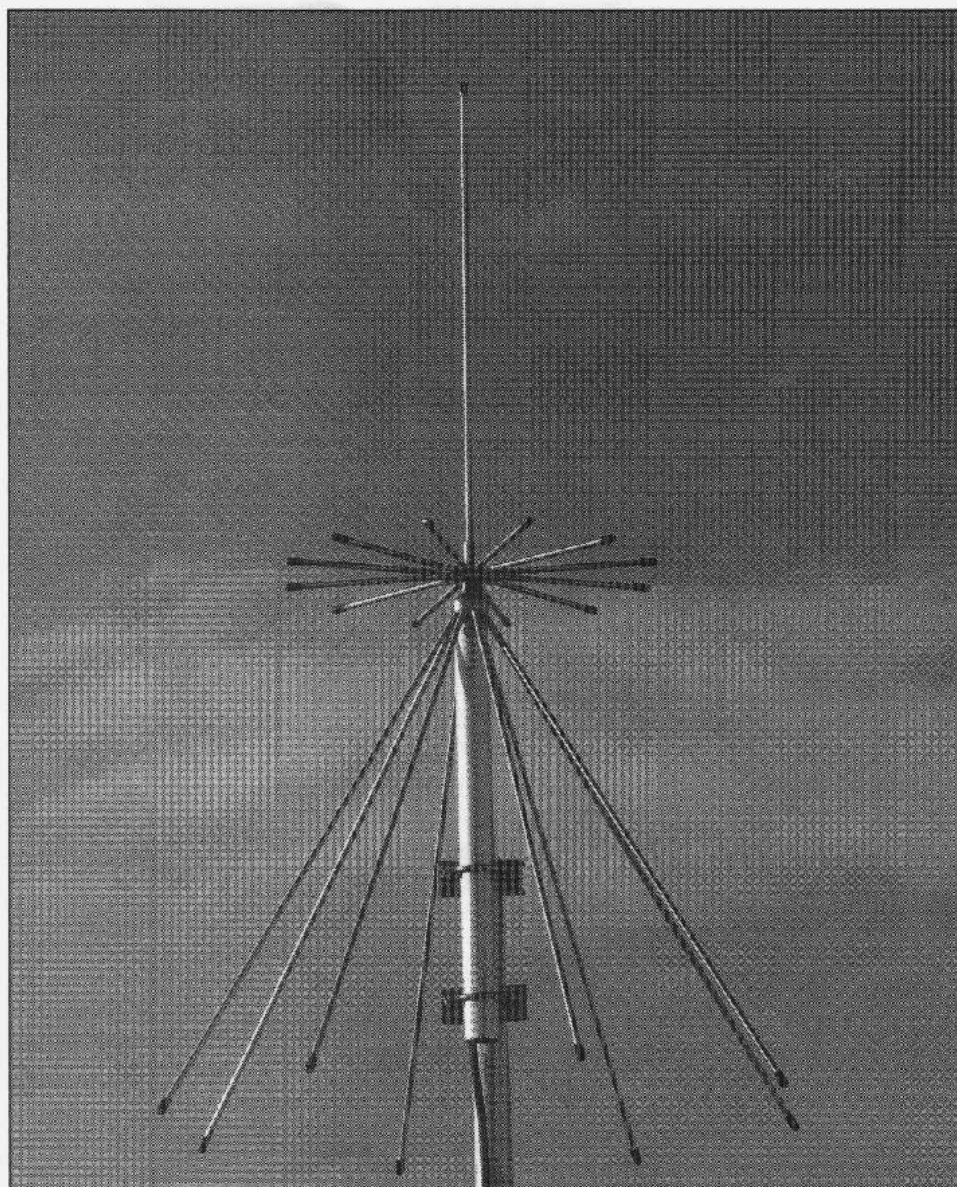
HIDAKA

VHF/UHF 全方向性送受信アンテナ

VS2000N

【取扱説明書】

この度はヒダカアンテナをお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。
永年にわたって能率よくお使いいただく為、ご使用前に説明書をよくお読みの上、性能を十二分に発揮するよう正しくお使い下さい。取扱説明書は保守等の為大切に保存してください。



株式会社 日高電機製作所

川越事業所 〒350-0837 埼玉県川越市石田227
TEL 049-224-8175 FAX 049-224-1369
URL:<http://www.hdw.co.jp>

●特長

VS2000Nアンテナは、アマチュア無線及び業務用向けのコンパクトなVHF/UHF 全方向性送受信アンテナです。

VS2000N広帯域ディスコーンアンテナは、完全に汎用的な設計がされています。

アンテナの元素部分には、オーステナイト系ステンレス鋼、SUS304外径6ミリのパイプで構成されており高い強度と非常に優れた耐食性も備えています。

電氣的にも上部元素は12本と1本、下部元素も8本で構成し、より広帯域にしています。

VS2000N アンテナの材料の選択と耐久性のある構造により、長年にわたってトラブルの少ない動作が可能とされます。

アンテナは迅速な組み立て用に設計されており、コンパクトな形状ですので小スペースな場所でも設置が可能です。

15 mの同軸ケーブルが付属していますのですぐ設置することができます。

●仕様

周波数	100MHz～2000MHz帯
インピーダンス	50Ω
最大入力	100W FM (ハムバンド)
最大直径	62cm
重量	約1.1kg
耐風速	50m/sec
適合マスト	最大φ25～54
仕様	ディスコーンアンテナ

●パーツリスト

名称	規格	数量
アンテナ本体		
アンテナ本体	ベースマウント	1
元素パイプ小	φ6mmステンレスパイプ	12
スプリングワッシャー小	元素小固定用 M6	12
元素パイプ大	φ6mmステンレスパイプ	8
イモビス	M4x4 六角レンチ付き	8
六角ボルト	M6x8	1
スプリングワッシャー大	アンテナ本体固定用 M6	1
ブラケット		
取付パイプ	φ35mmアルミ合金パイプ	1
マスト取付金具	マスト、取付パイプ固定用板	2
Uボルト	取付パイプ固定用 M6	2
Vボルト	マスト固定用 M6	2
スプリングワッシャー大	M6	8
六角ナット	M6	8
スペーサー	M8x20	4
同軸ケーブル		
RG-58A/U(同等品)15m	N型プラグ-M型プラグ	1

●組み立てる前に

次のものをご用意下さい。

工具、
8mmスパナ、
10mmスパナ、
マストφ25～54mmのしっかりしたもの

株式会社 日高電機製作所

川越事業所 〒350-0837 埼玉県川越市石田227

TEL 049-224-8175 FAX 049-224-1369

URL: <http://www.hdw.co.jp>

●組立方法

1) Fig.1, Fig.2 取付パイプの組み立て
Uボルトを取付パイプにあてがい、マスト取付金具、スペーサー、スプリングワッシャー大、六角ナットの順番でさしこみ、取付パイプが動かないように締め付けていく。

2) Fig.3, Fig.4 取付パイプへアンテナ本体の取付
同軸ケーブルをN型プラグコネクタ側から取付パイプの中を通していき、アンテナ本体のコネクタにしっかりとねじ込む。
アンテナ本体を取付パイプにさしこみ、スプリングワッシャー大を挟み六角ボルトを締め付ける。

3) Fig.5 エレメントパイプ大の取付
エレメント大をアンテナ本体の斜め穴8個に奥までしっかりとさしこんで横からイモビスでエレメントが動かないように締め付ける。
※エレメントが抜けないことを確認する。

4) Fig.6 エレメントパイプ小の取付
エレメント小をアンテナ本体の側面ネジ穴12個にスプリングワッシャー小を挟みエレメントが動かないようにしっかりとスパナで締め付ける。

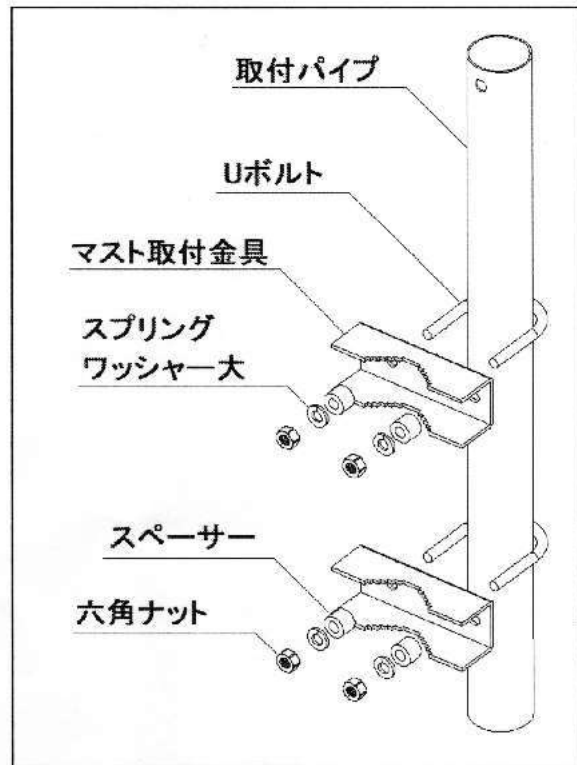


Fig.1

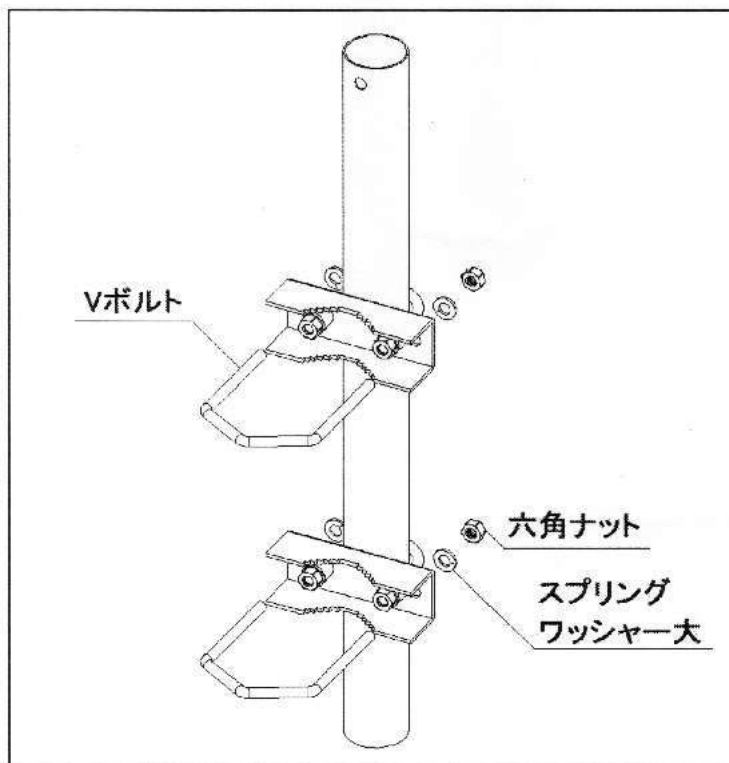


Fig.2

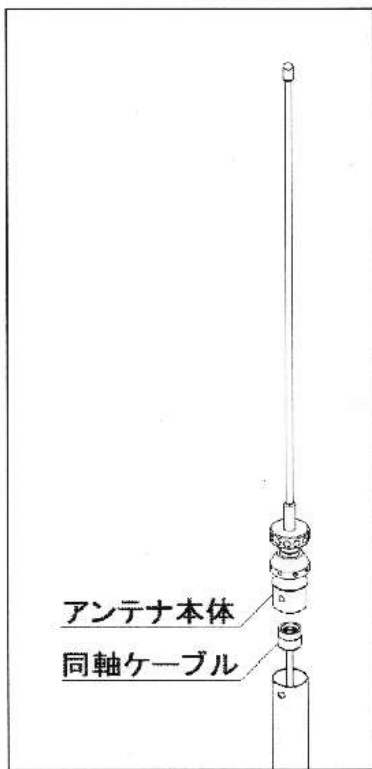


Fig.3

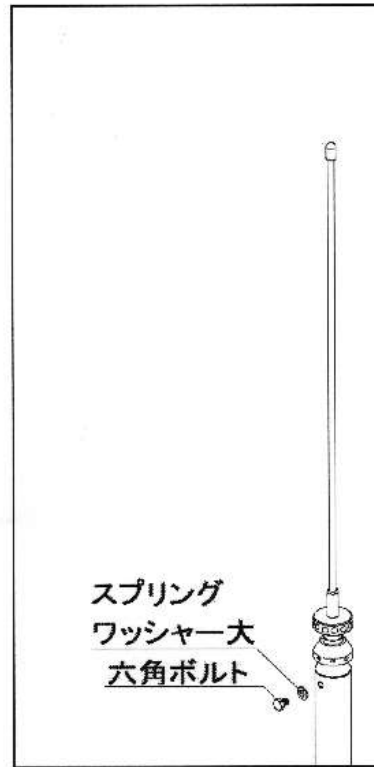


Fig.4

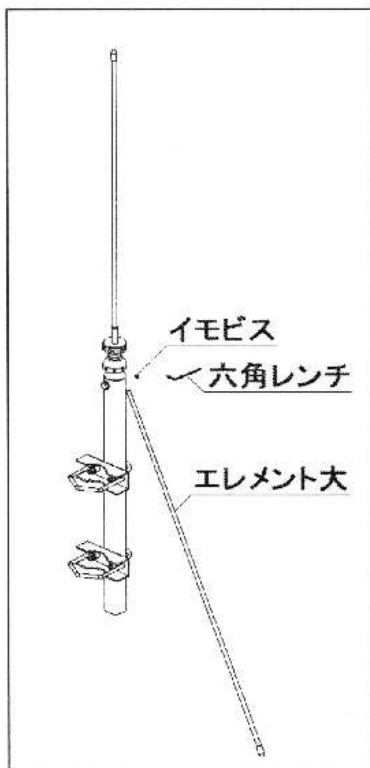


Fig.5

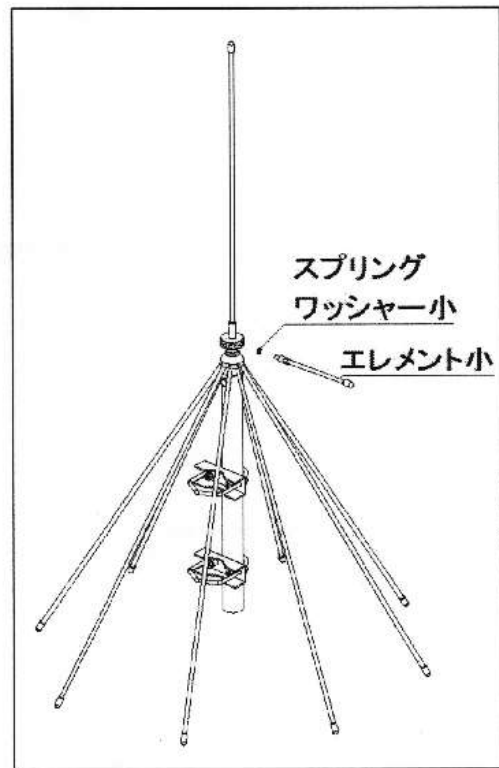


Fig.6

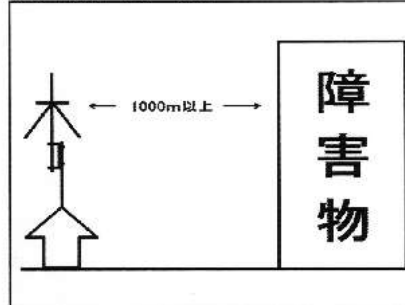
●架設

アンテナはすこしでも見通しの良い障害物のない場所に建てるのがアンテナの性能をフルに発揮できるので、なるべく周囲のひらけた場所に設置して下さい。

●架設する際の注意

最良

・設置場所より半径1km以内にアンテナより高い障害物がない場所



●チェック、Fig.7完成

用意していただいたマストに取付金具とVボルトを挟んでしっかりと締め付けて固定してください。
※2つの取付金具同士の間を十分に空けてアンテナが傾かないように注意してください。

良、または可

・設置場所より高い障害物が半径50~200m以上離れている場所

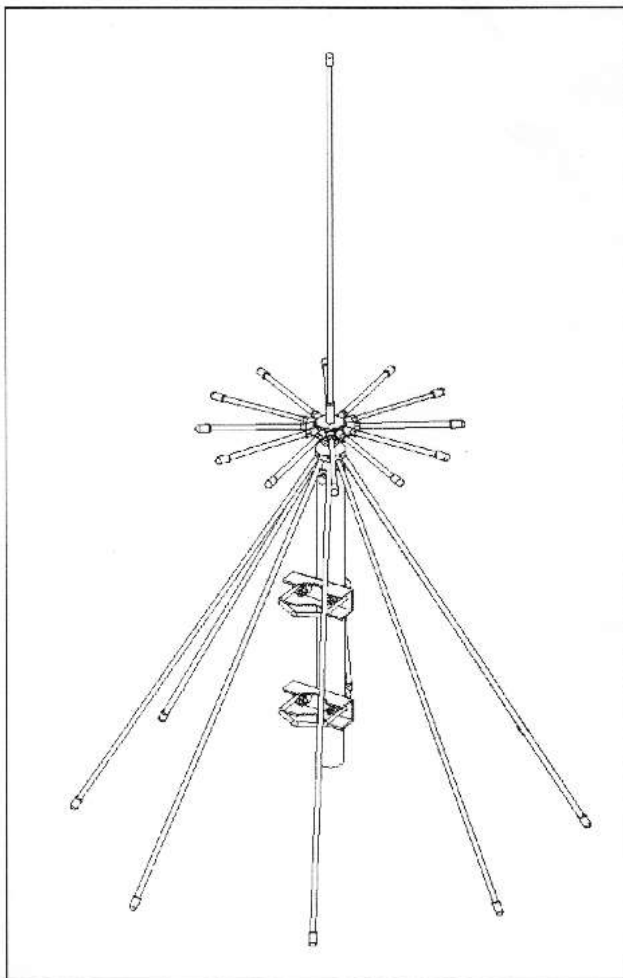
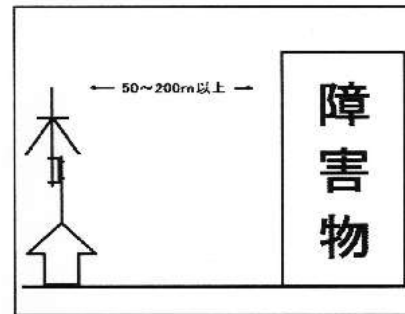
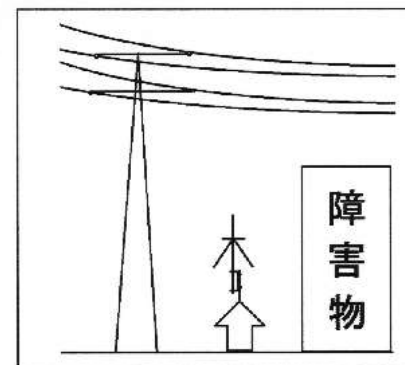


Fig.7

次のような設置方法はなるべく避けて下さい

・アンテナを設置している場所の近い位置に高い障害物(マンション、送電線等)が存在している場合。



※本機は厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損やトラブルなどがありましたら当社サービス課までお申し付け下さい。尚、本製品の仕様及び外観は予告なしで変更することがありますので、あらかじめご了承下さい。



警告



感電

下記の注意を守らない場合、**感電**により
死亡や**大ケガ**の原因となります。

重要な予防処置

命は危険にさらされているかもしれません

設置を開始する前に、場所の周囲に目を通して下さい、そして可能な危険、特にこれらを予期して下さい

送電線(電力線 電灯線)との接触が死、あるいは重大な障害をもたらします

送電線との接触の可能性が無い事を十分確認して下さい

アンテナ、マスト、タワー、支線ワイヤーあるいはケーブルが傾斜するか、あるいは落ちて、そしてこれらのラインと接触するかもしれません

電気線と接触する時、機器の一部を触っているか、持っているならば、人が負傷するか死ぬかもしれません

直接、又は間接的にも送電線との接触の可能性がないことを確認して下さい

全ての高架線が送電線であると思って下さい

塔、マストまたはアンテナから最も近い送電線への水平距離はすくなくともマストアンテナの組み合わせの全長の三倍以上離して下さい